

自由記述(原文まま)

4. 新型コロナに関してお困りのこと (複数回答可)

- ・ 申込時の見学ができない。
- ・ 入退所に時間がかかる。
- ・ 職員のストレスケア
- ・ 自宅⇄職場の往復だけなので職員のストレス大丈夫かなと思いますね。
特に若い人は…。でもよく頑張ってくれています。
- ・ 保育園休園時の人手不足。
- ・ リスクマネジメントに必要な情報収集どこまでしたらいいか？できるか？
- ・ 県のチェック項目ガイドラインだけでは、市中感染の状況下において感染防止のチェック項目が十分とは思えない

(例え)

鹿屋市の飲食店クラスター、年末年始の親族の集まりによる感染にどこまで対応したチェック項目を考えて備えるか？

6. 新型コロナウイルス拡大により貴社が行った (又は行う予定の) 対策や対応を教えてください。(複数)

- ・ 感染不安な職員に対し抗原検査実施：園から検査料の一部を補助。入居者、利用者にも同様の制度を完備。
- ・ 衛生用品購入。
- ・ 今まで以上の健康チェック。
- ・ 3密対策。
- ・ 自費で職員用の検査キットを準備する予定。
- ・ 全利用者、職員のマスク、フェイスシールド着用。
- ・ 時間短縮利用。
- ・ (事前対策)

11月感染認定看護師によるスタッフ研修「新型コロナ感染症と防護服の着脱、ゾーニング」

12月各部署のゾーニングと必要物品の検討、DVD学習「コロナ感染防護服着脱」

- ・ (感染発生後)
 - ① スタッフの家庭内感染防止のためホテル泊にした
必要に応じてホテルの予約(部屋の確保)ができるか？課題もある。
 - ② 事業所でコロナ感染が発生した場合、同居家族の職場より出勤条件(PCR検査：陰性証明)や出勤制限を求められ、事業所負担でPCR検査を実施した。
 - ③ 発生時に全スタッフへ情報発信(情報の共有化)
 - ④ スタッフの精神的負担を軽減するためシフト調整
 - ⑤ 感染発生後、感染認定看護師による現場での指導。

- ⑥ 衛生用品の備蓄確認と必要物品のチェックを行い不足する物を揃え感染対策に支障がないように備えた。
- ⑦ 各部署の責任者がスタッフ一人ひとりの感染対策にバラツキがないか？チェックして感染対策の強化を図った。

7. 新型コロナウイルス拡大により行政（市・県・国）などに期待する支援策を教えてください。（複数回答可）

- ・陽性者の情報を何も出さず県の情報におんぶに抱っここの状態の鹿屋市の態度はコロナ対策に前向きとは言えず、かえってクラスターや中傷を生みやすい環境を作っている。
- ・感染経路や必要最小限の情報は出すべき。それがせめてもの市役所の役割。
- ・今後は研修や集まりもすべてオンラインに切り替えることを望む。集めてクラスターを出しても市は責任を負えない。
- ・施設・事業所で発生した場合、すぐに職員・利用者全員のPCR検査を実施してほしい。
- ・職員の家族への感染を防ぐ為の宿泊施設の借り上げ。
- ・鹿屋市には何も期待が持てない。
- ・介護職員人材確保に向けた取り組みへの協力をお願いしたい。
感染症が広がると、高齢者の支援を続けられない可能性が出てきそうだから。
- ・感染により事業所を休業しないとダメな場合の補償。
- ・風評被害時の売り上げ補償。
- ・市に対してですが。こんな時期に「自立支援の研修」を行うとか辞めて欲しい（資料を見たけどたいした内容でもなさそう）。何かをして欲しいというより、皆一生懸命感染防止に努めながら人員をやり繰りして運営している状況を知っているのか？容易に想像できるだろ。新型コロナに対して市が何もできない、しないのはもうわかったから、静かにしてて良いから現場の邪魔だけはするなと言いたい。
- ・感染予防対策に努めているが介護にあたるスタッフが無症状で感染し施設に持ち込む可能性もあるのでは？と不安がある。可能であればPCR検査等定期的に受けれる
- ・再発防止（リスクマネジメント対策）の一環で介護保険サービス利用の留意事項を検討してもらい介護保険サービスを利用する利用者とその家族へ周知徹底が重要。
- ・また行政責任で健康状態などの説明責任、告知義務を留意事項に定め利用者の責任を明確化して欲しい。
- ・鹿屋市はコロナの対策で具体的に何をしてきたのか、またしているのか、変異株が流行したときに対応可能なのかホームページで回答してほしい。
- ・鹿屋市は保健所や病院に丸投げしているとしか思えない。
- ・利用する側の原因（利用時点でコロナ感染）で施設内感染が発生した場合、事業所の収入保障、風評被害対策など救済措置を取って欲しい。

・高齢者は感染リスクも高く重症化しやすいと言われている。介護保険サービスを利用される利用者とその家族は、十分に健康状態に留意し安心して共同生活に支障のない健康状態が利用の条件であることを市民へ周知徹底して欲しい。

・周知方法として介護保険サービス利用のリーフレット作成、防災無線での注意喚起など
・市には感染防止の専門家といるのですか。

・ワクチンについての情報が欲しいが全く分からない。いつ頃になればどこで接種が可能なのかなど。

・市長や知事はよく「医療のひっ迫」とか「介護の崩壊」というが、実際にコロナに対応している医療や介護の現場を見たことがありますか。もし見ていないとすれば、口先だけで適当なことを言うのはやめてほしい。

・行政からは具体的な支援があった記憶は無いので、今後も期待できないし、変異種が蔓延するようなことがあれば現場は本当に崩壊すると思う。

12. その他、新型コロナウイルスに関して何でもご意見があればご記入下さい。

・感染発生時、即縮小出来ないのでは…。受け入れ先の確保に時間が掛かるため対応に不安がある。

・スタッフの持ち込みで感染させないか？という不安は常にあります。

予算がないと思うが、理想として、定期的にPCR 又は抗原検査を行い、持っていないことが分かると安心。感染したとき、症状がない場合もあり、早期に発見することで早めに（クラスター予防）対処できるのでは？

・休業を余儀なくされた事業所への休業に対する助成（約半月の収入が無しになる為）と感染者が発生した施設に係る事業所の収入減に対する助成（感染を上げない為にヘルパーを自粛した等により、収入が減った事業所への助成）についても検討していただきたいです。現状の拡がりを見るに医療崩壊に加え、介護崩壊も大いに危惧されるところです。現状に対応できる改正を願います。

・人手がほしい。職員がなかなか集まりづらい。

・現在は、まだ感染者が出ていないので、通常の介護ができていますが1人でも患者が出た場合は、翌日から、業務はできなくなると思います。

・（流行によりサービス提供を中止した）

デイサービスの訪問サービスの請求はできるとあり請求はしていますが、自施設での感染が出てない状況で、近隣に感染者が発生し感染予防の観点から自粛した経緯があるが、収入面の補償がない。自粛しデイを訪問サービスに切り替え、提供した分の利用者負担を頂くのは申し訳ない気がする。

・肝付町で感染発症事例がありましたが、これからの発症状況による病床数を考えれば、自施設でコロナウイルス感染症が発生した場合、自施設での完結型で済ます事では手立てがないのではないのでしょうか。

また、この事例については直接処遇者である職員も検査結果で陰性とはいえ一定期間は施設等での隔離生活かと思われましたが、行政からの報告によれば職場と自宅への往復のみ許可されているという事でした。

職員が自宅や買い物等において媒介者とならないことを祈るばかりです。

- ・今回の大隅管内でのクラスターで思った事は、周りの施設はどのように対応しているのだろうか、在宅から来る利用者を完璧に水際で防ぐ方法があるのか？コスモス苑のように、多数の職員が感染した場合、今いる利用者は誰が見るのだろうかという疑問や不安がありました。どの事業所も不安は大きいと思います。もっと具体的な情報提供や指導を行政から発信してほしい。
- ・どこまで対策を打てば充分なのかの基準がわからない。
- ・県外帰省者、接触者がある時の利用制限を文書で家族、本人に配布していますが、なかなか連絡を頂けず、利用中に本人から聞くことがあります。途中で帰すわけにいかず、その対応に困ることがあります。
- ・利用者が感染した場合、病院に入院できるのか？
- ・事業所内で対応するのは難しい。
- ・職員不足
- ・現状思い当たる感染防止策を取っているが、施設内感染等が起こることはある。施設内や事業所内で感染が確認された場合、管理者として、即座に関連ケアマネ等に連絡する等の標準的行動指針みたいな約束事は共有しておいた方が良いと思う（感染を他に拡大させないように）。
- ・令和2年末行動履歴によりコロナ陽性者が、施設へ立ち寄った連絡が、鹿屋保健所より連絡があり、農耕接触者ではないが、PCR検査の協力依頼があり、全員陰性であったが、実際陽性であった場合を考えると、悍ましい。逃げ場のない状態となる。対策を実施していても、常に不安がある。
- ・行政からの情報提供がないので、肝属地区老施協、大隅地区介護事業所連協間で情報共有をすることは、感染拡大を防止するためにも必要なことだと思います。
- ・予防対策を行っているが「これで絶対大丈夫」という自信がもてず不安がある。皆（スタッフ）一生懸命に予防しようと日常生活の制限もありストレスを感じている。早く目処が立ってくれるのを願っています。外への活動を早く再開したい。
- ・通所事業所の閉鎖による日中の職員配置、施設内で発生した場合の職員配置に不安があります。
- ・施設で感染予防対策及び発生した場合の対応についての準備はしているが、実際に施設内に感染者が発生した場合の適切な対応がどの程度できるのか不安である。
- ・感染予防対策に努めているが介護にあたるスタッフが無症状で感染し施設に持ち込む可能性もあるのでは？と不安がある。可能であればPCR検査等定期的に受けれる様な支援があれば、安心して仕事できたりクラスター発生の予防にも繋がるのではないかと思

う。

- ・居宅介護支援事業所 担当者はコロナ禍において市中感染や介護事業所のクラスター発生、感染拡大警報発令中の場合、特に利用者がサービス利用する上で安全配慮に対する説明（利用以前に14日間の健康状態や同居家族の症状などの確認）や注意喚起に最新の注意が必要。

- ・今回の感染症で、行政の関りがほとんどないことにびっくりした。病院や施設に丸投げのように見えるが、現場のスタッフは疲れ切っている。

- ・各関係機関が倫理的な視点を踏まえて介護サービスの利用のあり方を真剣に考えていく必要がある。どこまで共通認識を深められるかが課題。